紀美野町第1回定例会会議録

令和2年3月17日（火曜日）

○議事日程（第5号）

令和2年3月17日（火）午前9時00分開議

- 第 1 議案第31号 工事請負契約の変更について
- 第 2 議案第22号 令和2年度紀美野町一般会計予算について（委員長報告）
- 第 3 議案第23号 令和2年度紀美野町国民健康保険事業特別会計予算について
（委員長報告）
- 第 4 議案第24号 令和2年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計予算につ
いて（委員長報告）
- 第 5 議案第25号 令和2年度紀美野町後期高齢者医療特別会計予算について
（委員長報告）
- 第 6 議案第26号 令和2年度紀美野町介護保険事業特別会計予算について（委
員長報告）
- 第 7 議案第27号 令和2年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計予算
について（委員長報告）
- 第 8 議案第28号 令和2年度紀美野町農業集落排水事業特別会計予算について
（委員長報告）
- 第 9 議案第29号 令和2年度紀美野町東部簡易水道事業特別会計予算について
（委員長報告）
- 第10 議案第30号 令和2年度紀美野町西部簡易水道事業会計予算について（委
員長報告）
- 第11 陳情第 2号 町道中尾線の整備に関する陳情について（委員長報告）
- 第12 議員派遣の件について
- 第13 閉会中の継続調査の申し出について
（総務文教常任委員会）
（産業建設常任委員会）
（議会運営委員会）
（議会活性化特別委員会）

(広報編集特別委員会)

○会議に付した事件

日程第1から日程第13まで

○議員定数 12名

○出席議員

議席番号	氏名
1番	桐山尚己君
2番	廣瀬隆一君
3番	藤井基彰君
4番	上柏皖亮君
5番	七良裕光君
6番	田代哲郎君
7番	西口優君
8番	北道勝彦君
9番	向井中洋二君
10番	美野勝男君
11番	美濃良和君
12番	伊都堅仁君

○欠席議員

なし

○説明のため出席したもの

職名	氏名
町長	寺本光嘉君
副町長	小川裕康君
教育長	東中啓吉君
消防長	家本宏君

総務課長 細 峪 康 則 君
企画管財課長 坂 詳 吾 君
住民課長 仲 岡 みち子 君
税務課長 湯 上 増 巳 君
保健福祉課長 森 谷 善 彦 君
産業課長 米 田 和 弘 君
建設課主幹 森 谷 克 美 君
教育次長 曲 里 充 司 君
会計管理者 北 山 仁 君
水道課長 長 生 正 信 君
まちづくり課長 山 本 訓 永 君
美里支所長 坂 昌 美 君
代表監査委員 菊 本 邦 夫 君

○欠席したもの

な し

○出席事務局職員

事務局長 中 谷 昌 弘 君
次 長 井戸向 朋 紀 君

開 議

○議長（伊都堅仁君） 皆さん、おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

（午前 9時00分）

○議長（伊都堅仁君） 昨日の予算審査特別委員会において、議案第30号、令和2年度紀美野町西部簡易水道事業会計予算において、予算に関する説明書の修正があり、執行部から正誤表が提出されておりますので配付をしております。

執行部においては、今後このようなことのないよう十分に精査を行うとともに、答弁内容についても相違が生じることのないよう、細心の注意を払っていただくようお願いいたします。

次に、執行部から、議案第31号の提出がありましたので、本会議開会前の議会運営委員会で御協議をいただき、本日の日程に追加し審議をすることになりましたので、報告し、御了承願います。

それでは、日程に入ります。

本日の日程は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第1 議案第31号 工事請負契約の変更について（令和元年度紀美野町防災行政無線デジタル化改修工事）

○議長（伊都堅仁君） 日程第1、議案第31号、工事請負契約の変更について（令和元年度紀美野町防災行政無線デジタル化改修工事）を議題とします。

説明を願います。

総務課長、細峪君。

（総務課長 細峪康則君 登壇）

○総務課長（細峪康則君） おはようございます。本日提出させていただきました議案書の1ページをお開きください。

議案第31号、工事請負契約の変更についてでございます。

令和元年度紀美野町防災行政無線デジタル化改修工事について、次のとおり、工事請負契約を変更したいので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

令和2年3月17日提出 紀美野町長 寺本光嘉

変更前の契約金額、2億9,150万円を3億1,097万円に変更するものでございます。

理由につきましては、住民への情報配信するための機器や気象観測装置に伴う追加工事などの必要が生じたため、契約金額を変更するものでございます。

以上、議案第31号の説明とさせていただきます。御審議の上、御可決賜りますよう、よろしくお願いをいたします。

(総務課長 細峪康則君 降壇)

○議長 (伊都堅仁君) これから質疑を行います。

5番、七良浴 光君。

(5番 七良浴 光君 登壇)

○5番 (七良浴 光君) まず変更理由については、ただいま総務課長から、住民への伝達機器及び気象観測装置の増設という増額理由でございました。令和元年6月11日提出の工事請負契約の締結についての説明では、指名型企画提案方式による随意契約とのことであったかと思えます。今回の工事請負契約変更の契約金額については、この増加分については、業者提案額というんですか。業者からの請求額の何%となっているのか。また、増加額が妥当であるという根拠についてお尋ねをしたいと思います。

(5番 七良浴 光君 降壇)

○議長 (伊都堅仁君) 総務課長、細峪君。

(総務課長 細峪康則君 登壇)

○総務課長 (細峪康則君) それでは、七良浴議員の御質疑にお答えをいたします。

まず、今回の追加工事分に関しての増加額の妥当性ということでございまして、これも当然業者さんからの見積もり等をとって、それをうのみにするというか、そういうものではなくて、それを精査しつつ、それはお互い紳士的な信頼関係に基づいて、単価であるかというようなものを精査して、金額は正しいものであるというふうに考えております。入札ではないので、金額的に安いとかそういうことはあくまでも言えないわけなんですけども、紳士的なことで折衝をしながら、見積もりを精査しながら、妥当性を追及しております。

それから、増加分の割引と申しますか、金額の落ち率と申しますか、そういうものは、当初の落ち率、予定価格よりも97.1%で業者が提示してましたので、今回の増加分に関しても97.1%で計上させていただいております。

以上でございます。

(総務課長 細峪康則君 降壇)

○議長 (伊都堅仁君) 5番、七良裕 光君。

○5番 (七良裕 光君) 今、総務課長のほうから御答弁をいただきましたけれども、業者からの見積額の97.1%ですか。その額の変更だということでございます。変更理由の中では、住民への伝達する機器とか気象観測装置とかというのは備品的な形になろうかと思っておりますので、そういった備品については、この請負業者でない、例えば令和元年度の指名型企画提案方式で指名をした他の6業者から見積もりをとったというような実績はあるのですか。

○議長 (伊都堅仁君) 総務課長、細峪君。

○総務課長 (細峪康則君) 七良裕議員の質疑にお答えいたします。

この請負業者のところからの見積もりのみをとっております。それのみでございます。

○議長 (伊都堅仁君) 5番、七良裕 光君。

○5番 (七良裕 光君) 今後、こういう工事関係で指名型企画提案方式をとっていくと、どうしてもそういう形にならざるを得ないというように思いますが、特に機器なんかの場合であれば、指名をした他業者がおりますので、できれば今後はそういう形で見積もりをとって、参考資料として協議する、検討する資料としていくのが妥当ではないかなと、このように思いますが、その点のお考えをお伺いしたいと思います。

○議長 (伊都堅仁君) 総務課長、細峪君。

○総務課長 (細峪康則君) 確かに七良裕議員のおっしゃるとおりだと思います。

ただ、今回、防災行政無線という、旧美里地域、これはもう既に直していると。今回は旧野上のアナログをデータ化するというようなことでありまして、切れ目なく防災行政無線、これをしていかないといけない。そして不具合とかも、そういうものも起こってはいけないと、そういうことも考えまして、使われている機器、そういうものを優先したいということで、このような事態に至ったわけでございます。議員おっしゃるとおりだと思いますが、今回、このようなことで御理解を賜りたいと思います。

以上です。

○議長 (伊都堅仁君) ほかに質疑ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) これで質疑を終わります。

これから議案第31号に対し討論を行います。

反対討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(伊都堅仁君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(伊都堅仁君) これで討論を終わります。

これから議案第31号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(伊都堅仁君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第31号は原案のとおり可決されました。

◎日程第2 議案第22号 令和2年度紀美野町一般会計予算について(委員長報告)

◎日程第3 議案第23号 令和2年度紀美野町国民健康保険事業特別会計予算について
(委員長報告)

◎日程第4 議案第24号 令和2年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計予算に
いて(委員長報告)

◎日程第5 議案第25号 令和2年度紀美野町後期高齢者医療特別会計予算について
(委員長報告)

◎日程第6 議案第26号 令和2年度紀美野町介護保険事業特別会計予算について
(委員長報告)

◎日程第7 議案第27号 令和2年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計予
算について(委員長報告)

◎日程第8 議案第28号 令和2年度紀美野町農業集落排水事業特別会計予算について
(委員長報告)

◎日程第9 議案第29号 令和2年度紀美野町東部簡易水道事業特別会計予算について
(委員長報告)

◎日程第10 議案第30号 令和2年度紀美野町西部簡易水道事業会計予算について
(委員長報告)

○議長(伊都堅仁君) 日程第2、議案第22号、令和2年度紀美野町一般会計予
算についてから日程第10、議案第30号、令和2年度紀美野町西部簡易水道事業会計

予算についてまで、9議案を一括議題とします。

本予算の審査について、委員長から審査経過及び結果の報告を願います。

令和2年度紀美野町予算審査特別委員会委員長、美野勝男君。

(予算審査特別委員長 美野勝男君 登壇)

○予算審査特別委員長(美野勝男君) ただいま議題となりました議案第22号、令和2年度紀美野町一般会計予算についてから議案第30号、令和2年度紀美野町西部簡易水道事業会計予算についてまでの9議案につきまして、予算審査特別委員会において、審査の経過及び結果を御報告申し上げます。

本委員会は、去る3月10日の本会議において設置され、同日、本会議終了後、特別委員会を開催し、委員長に私、美野勝男と、副委員長に向井中洋二委員が選任されました。

審査においては、3月12日、13日及び16日の3日間にわたり行い、結果といたしましては、議案第23号から24号及び第26号から第30号までの7件は全会一致をもって、また、議案第22号及び第25号の2件は賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

各議案審査の過程においては、前年対による増減理由、主な事業に関する説明書により、新規事業などの内容及び積算根拠をただし、財政の健全化は確保されているか、審査の指摘事項などが予算に反映されているかどうかなどと、質疑、提言は広範囲にわたりました。

一般会計の総額は70億9,170万円で、前年度比5億1,700万円の減で、主に昨年度は防災行政無線デジタル化改修工事、このこども園の新築工事が計上されていたものであります。交付税減少に伴う厳しい財政事情の中、今後も予算の精査に努める必要があると考えております。

町当局におかれましては、町財政の健全化と町民福祉の向上に引き続き御尽力されるよう強く要望いたしまして、予算審査特別委員会の報告を終わります。

(予算審査特別委員長 美野勝男君 降壇)

○議長(伊都堅仁君) これから議案第22号から議案第30号まで、委員長に対する一括質疑を行います。

(「なし」の声あり)

○議長(伊都堅仁君) これで質疑を終わります。

これから議案第22号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

11番、美濃良和君。

(11番 美濃良和君 登壇)

○11番(美濃良和君) おはようございます。それでは、私のほうから、一般会計に対する反対討論を行ってまいりたいと思います。

今回の一般会計で見てみまして、随所に紀美野町にとって大事な事項が含まれていました。

1つには、以前から私も質問してまいりました。これだけ長い紀美野町で大変橋が多いんですね。これが防災対策としても橋の維持、長寿命化が大事でありますけれども、今回、15メートル未満という短い橋を208本ですか、改修のための調査をすると。それからまた、トンネル7本についても調査をするということは、これが一旦、事が起こったときにとって大事なことになるというふうに思っています。

また、今回の総務文教常任委員会、また前任の総務文教常任委員会で一生懸命に調査等で取り上げてまいりました交通手段の問題、高齢者の方々が交通手段として今バスもございますけれども、バスではどうしても行き渡らない点から、タクシーを求めていく、乗り合いタクシーについてを調査してまいりましたけれども、これが10月から一定の方向で進んでいくと。さらにこれについて、住民の方の意見を折り入れながら改善もされていくというふうなことでございました。

また、子供たちにとって、小中学校の洋式トイレ、今回はまだ調査じゃなくて委託で、工事化は来年以降ということでございますけれども、そういうふうなことも入っていたり、また、プレミアム商品券でそういうふうな景気対策を考えている。また、かじか荘、天文台という、これについてはいろんな意見ございますけれども、多くの皆さん方にとって、これをうまく利用できれば、まちの活性化にも向かっていけるというふうに私たちは思っています。そういうことで、大変厳しい財政の中で努力されていることについては大変評価するところであります。

ただ、今、現安倍政権下において問題になっているのは、平和の問題であります。今までと違った動きがあるわけですね。気をつけなければならないのは、私たち日本が経験してきたあの戦争、大正時代には大正デモクラシーという言葉あったようでございますけれども、モガとかモボという、モダンボーイ、モダンガールですね。新しいスタイ

ルで銀座を闊歩すると、そういうふうな自由な時代があったところがだんだんと知らない間にどんどん規制がされていって、気がついたら戦争の真ただ中になったと、そういうふうな経験を私たち日本の先人は経験しています。

予算上においては、防衛協会への支出がありますけれども、小さいながら憲法を変えようという考え方のところであれば、私たち公務員については、憲法を守らなければならないということから、気をつけないならないというふうに思います。

今までも自衛隊は海外に出ることなかったんですけれども、イラクで、そして最近では南スーダンや、また海上自衛隊が出ています。イラクでは派遣された自衛隊員が帰ってきてから六十数名が自殺するというふうな、そういう痛ましいことが起こっています。また、南スーダンでもマリという首都に派遣されて、そして2つの勢力がまさに戦争状態になって、一步間違えば自衛隊員も参加しなければならないと。しかし、現憲法下ではそれができないということで、それに参加せずに帰ってくることができました。

また、日本は、オイルショックを知らない方々もおられるかわかりませんが、オイルショックというときを経験しました。そのときにイランは、日本は資源のない国だ、そういうことで特別の配慮をしてくれたそうであります。また、震災のときには、隣国の韓国や、あるいは台湾などが日本に対して、アーケードに日本頑張れというふうな横断幕がついたり、また支援金を送ってくれました。ですから、日本も近隣の国々といかに仲よくしていくかということが大きなことであるというふうに思います。

その日本が今アメリカと一緒にあって、世界のあっちこっちに出ていく。そして、ともすれば鉄砲を発射してくるというふうな、大変な状況になるようなところもあります。さきに言いましたけれども、この一つ一つのことをよく見て、それがそういうふうに変っていくというふうなことであるならば、十分に、小さなことであっても私たちは気をつけて、この現憲法を守っていくということが重要であると思います。

そのようなことから、町長も質疑の中で言われましたけれども、自衛隊は災害復旧で一生懸命頑張ってくれているんだと、私たちもそのとおりだと思います。日本の国民を守るためにこそ自衛隊があってほしい、外国に行って人を撃たなければならないような、そういう憲法にしてはならないというふうな立場であります。

また、マイナンバーであります。このマイナンバーも私たちが指摘したように、だんだんとマイナンバーが大きくややこしくと言うたら何ですけれども、国民を管理するような制度になりつつあるようにあります。私はそういうことから、プライバシーを守っ

ていく、そして、私たちの日本もそうですけれども、このまちも平和なまちであって、みんなが健全にほんとにやっつけていけるような、そういうまちをさらに進めていただく、そういうふうな観点から、今回の当初予算に反対いたします。

(11番 美濃良和君 降壇)

○議長 (伊都堅仁君) 反対討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) これで討論を終わります。

これから議案第22号を採決します。

第22号に対する委員長報告は可決です。

委員長報告のとおり決定することに賛成の方は起立を願います。

(起立多数)

○議長 (伊都堅仁君) 起立多数です。

したがって、議案第22号は委員長報告のとおり可決されました。

これから議案第23号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) これで討論を終わります。

これから議案第23号を採決します。

議案第23号に対する委員長報告は可決です。

委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第23号は委員長報告のとおり可決されました。

これから議案第24号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長（伊都堅仁君） 賛成討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊都堅仁君） これで討論を終わります。

これから議案第24号を採決します。

議案第24号に対する委員長報告は可決です。

委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（伊都堅仁君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第24号は委員長報告のとおり可決されました。

これから議案第25号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

6番、田代哲郎君。

（6番 田代哲郎君 登壇）

○6番（田代哲郎君） 議案第25号、令和2年度後期高齢者医療特別会計予算に反対の討論を行います。

後期高齢者医療制度については、制度発足当初から、命に年齢で差別を持ち込み、高齢者の尊厳を著しく傷つけるものであるとして、制度の廃止を求めてきました。制度発足以来、多くの高齢者が不服審査請求を提出し、陳情を重ねています。

この制度は、75歳以上の人口と医療費がふえればふえるほど保険料にはね返る仕掛けになっており、まさに高齢者は早く死ねと言わんばかりの仕組みです。

また、低所得者の保険料軽減の特例措置が縮小、廃止されます。長生きすることが許されないともいうような高齢者への仕打ちは非情であり、孤立死、介護殺人という悲しい事件も後を絶たない実情です。私たちは、高齢者の人権と尊厳が大切にされることを願ってやみません。

したがって、令和2年度後期高齢者医療特別会計の当初予算に反対いたします。

以上です。

（6番 田代哲郎君 降壇）

○議長（伊都堅仁君） 反対討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) これで討論を終わります。

これから議案第25号を採決します。

この採決は起立によって行います。

議案第25号に対する委員長報告は可決です。

委員長報告のとおり決定することに賛成の方は起立をお願いします。

(起立多数)

○議長 (伊都堅仁君) 起立多数です。

したがって、議案第25号は委員長報告のとおり可決されました。

これから議案第26号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) これで討論を終わります。

これから議案第26号を採決します。

議案第26号に対する委員長報告は可決です。

委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第26号は委員長報告のとおり可決されました。

これから議案第27号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) これで討論を終わります。

これから議案第27号を採決します。

議案第27号に対する委員長報告は可決です。

委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第27号は委員長報告のとおり可決されました。

これから議案第28号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) これで討論を終わります。

これから議案第28号を採決します。

議案第28号に対する委員長報告は可決です。

委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第28号は委員長報告のとおり可決されました。

これから議案第29号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) これで討論を終わります。

これから議案第29号を採決します。

議案第29号に対する委員長報告は可決です。

委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (伊都堅仁君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第29号は委員長報告のとおり可決されました。

これから議案第30号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長（伊都堅仁君） 賛成討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（伊都堅仁君） これで討論を終わります。

これから議案第30号を採決します。

議案第30号に対する委員長報告は可決です。

委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（伊都堅仁君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第30号は委員長報告のとおり可決されました。

◎日程第11 陳情第2号 町道中尾線の整備に関する陳情について（委員長報告）

○議長（伊都堅仁君） 日程第11、陳情第2号、町道中尾線の整備に関する陳情について議題とします。

陳情について、委員長から、審査経過及び結果の報告を願います。

産業建設常任委員長、向井中洋二君。

（産業建設常任委員長 向井中洋二君 登壇）

○産業建設常任委員長（向井中洋二君） それでは、産業建設常任委員長、陳情審査結果の報告を行います。

付託を受けております陳情第2号、町道中尾線の整備に関する陳情について、慎重に審査を行ってまいりました。その結果を報告いたします。

現在、町道中尾線は、集落間の連絡道路として、地域にとりまして重要な路線として活用されております。

2月27日の産業建設常任委員会において現場調査も実施いたしましたが、側溝が整備されておらず、近年の相次ぐ台風などにより、現状においても道路が狭隘となり、いまだ通行に危険な箇所が多く見られ、住民にとりまして、安全対策の面において、大いに危惧されるところであります。

現状は陳情のとおりであり、生活道路及び災害対策として重要性に鑑み、早期な対応をすべきものと判断に決しました。

以上のことから、陳情第2号は採択すべきと結論に達しました。

以上で報告を終わります。

（産業建設常任委員長 向井中洋二君 降壇）

○議長（伊都堅仁君） 委員長報告が終わりましたので、これから質疑を行います。
（「なし」の声あり）

○議長（伊都堅仁君） これで質疑を終わります。
これから陳情第2号に対し討論を行います。
反対討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（伊都堅仁君） 賛成討論ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（伊都堅仁君） これで討論を終わります。
これから陳情第2号を採決します。
陳情第2号に対する委員長報告は採択です。
委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）

○議長（伊都堅仁君） 異議なしと認めます。
したがって、陳情第2号は委員長報告のとおり採択と決定しました。

◎日程第12 議員派遣の件について

○議長（伊都堅仁君） 日程第12、議員派遣の件について議題とします。
お諮りします。
議員の派遣については、お手元に配付のとおり派遣することにしたいと思います。
これに御異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）

○議長（伊都堅仁君） 異議なしと認めます。
したがって、議員派遣の件については、お手元に配付のとおり派遣することに決定しました。

◎日程第13 閉会中の継続調査の申し出について

○議長（伊都堅仁君） 日程第13、閉会中の継続調査の申し出について議題とします。
総務文教常任委員会、産業建設常任委員会、議会運営委員会、議会活性化特別委員会及び広報編集特別委員会の委員長から、会議規則第75条の規定によって、お手元に配付のとおり、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。

各委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(伊都堅仁君) 異議なしと認めます。

したがって、各委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

以上で、本日の日程は全部終了しました。

閉 会

○議長(伊都堅仁君) 会議を閉じます。

令和2年第1回紀美野町議会定例会を閉会します。

(午前 9時36分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和2年3月17日

議 長 伊 都 堅 仁

議 員 美 濃 良 和

議 員 桐 山 尚 己